



・発行者・
京都障害者
スポーツ振興会

新年あけまして

おめでと〜うございます

京都障害者スポーツ振興会会長 水谷 裕

本年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年にも増して振興会は、皆様のご期待に添える活動を行い、障害のある人々のスポーツ活動の環境整備を一步でも二歩でも進めてまいりたいと思っております。

今年も、毎年恒例のひとつひとつの事業の推進に全スタッフが全力を注ぐことは言うまでもありませんが、とりわけ、以下のことについて力点を置きたいと考えてます。

ひとつには、振興会活動の基本理念を達成するために掲げてきた二大活動方針の一方の「スポーツの輪を広げる活動」(すべての障害のある人に入スポーツの喜びを)を実践する振興会活動の原点である「障害者スポーツのつどい」は、昭和 年3月のスタート以来、毎月1回のペースでひ

たすら開催し続けて、平成 年9月で476回を数え、延べ5万5千人余の参加者を得るといふ他に追隨を許さない成果をあげました。

しかし、月からの府立体育館リニュー アル工事とともに、「障害者スポーツのつどい」も休止。半年余りという工期は、参加者を遠ざけ、スタッフさえも遠ざけようとしています。つどい専門部の人達は、これらを食い止めるべく努力してくれています。

「すべての障害のある人々にスポーツを！」を達成継続するための基盤である「つどい」を、じっくりと、しっかりと全員で一から取り組まなければならぬと思います。ふたつ目は、二大活動方針のうち一方の「スポーツの高度化をめざす活動」(より高いレベルに向けての競技力の向上)を実践する振興会の地

域活動のひとつの「京都マラソン」ですが、車いす競技のコースをフルコースにと、当初から実行委員会で訴えて来ましたがこの2月の「第2回京都マラソン」でも実現できませんでした。しかし、「第3回京都マラソン」では、全コースを抜本的に変更するという話で、車いす競技のコースに係る変更もあるので、何となくも他の団体と協力して働き掛け、車いす競技もフルコースにして、障害のない選手と同様に、車いすの選手に走ってもらえるように取り組みたいと考えます。

三つ目は、川面前会長もかねてから言われておられた障害のある子ども達のスポーツ活動への取り組みのことです。障害のある人々のスポーツのことを考えるとき、どうしても成人の方へ眼をやっつけてまいります。

しかし、もっと障害のある子ども達のスポーツ活動に眼を向け、そのあり方に疑問をもつて取り組むべきだと考えます。

果たして、障害のある子ども達が、いま、ハイレベルの競技スポーツは言うまでもなく、生涯スポーツさえも経験を通して成長してこられていないのが現状で、クオリティの向上に必要なスポーツ経験がたらないのではないでしょ

うか。スポーツに要求される「機敏性」「集中性」「総合性」は、認識レベルの発達にも大きな効果を発揮します。したがってスポーツは、知的発達を支える下部構造として、また、知的発達の誘発因子としても、きわめて重要な意義を持ちます。

さらに、スポーツをするこゝとで、将来の進学や就職に結びつけることも可能になると考えられます。スポーツの楽しさを届けるばかりでなく、積極的に果たすべき役割を認知と自覚し、障害のある子ども達のスポーツ活動のあり方を再考し、取り組みを拡げる努力をすべきと思います。もうひとつは、「スポーツ基本法」成立による、その認知と実効性の確認についてです。

「スポーツ基本法」が成立して2年目。前文で「スポーツ活動に全ての国民(当然、障害のある人を含む)が参画する権利を有していること」と位置づけ、障害のある人々のスポーツについて、第2条(基本理念5)では「障害のある人々が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じた必要な配慮をしつつ推進されなければならない。」こと、

(裏面へ続く)

行事予定	1月	19(土)	ゆうあいボウリング大会	マスターズボウル新田辺(予定)	2013年 春
		20(日)	248回障害者水泳のつどい	伏見港公園プール	
	27(日)		城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	つどい リニューアル
			第10回京都障害者チャンピオン卓球大会	京都市障害者スポーツセンター	
京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2012年12月23日に一部更新)					オープン

(表面より)

第 2 項 (スポーツ施設の整備) では「施設の整備にあたっては障害のある人々の利便性の向上を図るよう努めるものとする。」ことを明記しており、単に、障害のある人のための福祉の街づくりをベラスとした建築的配慮のみならず、そのスポーツ施設における人的整備、さらには、ソフト面の充実をも意味しているのです。

これらは、いままで遠慮がちであった障害のある人々のスポーツ活動環境に大きく影響を与えるものと考え、期待するものです。

これを機に、京都障害者スポーツ振興会は、「スポーツ基本法」の認知と実効性の確認を府内のスポーツ施設対象に調査し、「どんな障害があつても」、「人数に関係なく」、「どこ」のスポーツ施設でも、「どの」目標達成に向け、障害のある人々が実践できるスポーツ環境の整備を、さらなる意識づけを求めて行きたいと思ひます。

今年も、いつものとおり、振興会スタッフはもとより、多くの人々と手をたずさえてどっぷりとスポーツにはまり込み、「楽しいスポーツ活動」を、さらに多くの障害のある人々に伝えて行きますよう。

皆さんのご協力が必要です。お手伝い下さい。

城陽のつどいに参加して スポーツのつどいスタッフ

岩谷礼子

府立体育館工事中のスタッフ研修として今月は、城陽のつどいに9名が参加させて頂きました。

府立体育館のつどいが行われる半分足らずの広さで、沢山の種目はありませんが参加者の方は1時半の開始より、分以上前からフロアに入られ、思い思いのスポーツ楽しんでおられるのを見て、「わあ！自由なんやな！」と驚きました。

そして開始時間になると一転、職員の方と参加者が揃って「未来君体操」「ストレッチ」「インターバル」を、分も一緒にすると、身体がほかほか気分スッキリー参加者の皆さんは終始、楽しそうにさ

れているのを見て、なかなか色々なスポーツが出来ずに、ずっとマットで横になつておられる府立体育館の参加者の方にも、受け入れて貰えるのではないかな？と思ひました。その他壁に飾つてある、毎月作られている作品の数々。そして今月はクリスマス会ということで、フロア

の外に椅子を並べてクリスマスソングを歌ったり、プレゼントを貰われたり。小さな「つどい」だから出来るのかな？

府立体育館のつどいのように大勢では無理だろうか？と、たつた半日だけの参加でしたが、府立体育館でもやってみたいことがたくさんありました。

もし機会があれば、他のつどいにも参加して「府立体育館のつどいにも活かせるものを探し」をして、来る500回のつどいに取り入れられたらステキなものになるのではないかな、と思ひました。おどんなイベントになるか。お楽しみに。

.....

「スタッフのつどい」に

参加して

京都府立体育館

スポーツ振興担当

南條良樹

昭和 年 月 日に竣工した府立体育館も、床が軋んだり、通路のレンガやタイルが割れたり剥がれたり、雨漏りがしたり、配管が詰まつたりと年の歳月で様々なところが傷んできました。今回、その傷みを修繕するとともに、国際大会も開催できるようにと月から大規模のリニューアル

工事を行っています。工事は、平成 年5月末までかかります。府立体育館の「障害者スポーツのつどい」を楽しみにして参加されていた皆さんには、大変なご迷惑をおかけすることになります。6月にはリニューアルオープンする予定になっていきますので、きれいなつどいになった体育館を楽しみにお待ち下さい。

さて、リニューアル工事中、つまり「障害者スポーツのつどい」がお休みになる間、「つどい」の指導者やボランティアの皆さんは、自分達がお休みにしては、「つどい」を楽しみに行っている方に申し訳ないと思ひ、「スタッフのつどい」と呼ばれています(されることになりました)。私は「つどい」の担当者となつてまだ2年半で、障害者スポーツについて分からないこともたくさんありましたが、その研修に参加して勉強させて貰うことにしました。

研修は、毎月1回あります。月には、「卓球バレー」の実技研修とその振興。2月は、「障害者シンクロナイズドスイミング」の歴史と練習会見学。月には、「城陽のつどい」の活動参加とお手伝いでした。3回の研修に参加して感じたことは、それぞれのスタッフの方

が、本当に熱心な活動をされており、頭の下がる思いが

しました。また、そこに参加している皆さんも、笑顔でのびのびと活動されており、「やっぱりスポーツは、全ての人に必要な活動なんだ」と改めてスポーツの大切さを実感し直しました。話は少し変わりますが、障害者スポーツを支えられているスタッフの皆さんを見て、ご家庭の色々な事情や個人的にしたいこともあるだろうに「どうしてあんなに献身的な活動が出来るのだろうか？」「どこからあのような情熱が生まれてくるのだろうか？」と感じてしまうことがあります。答えはまだ見つかっていないのですが、共通して言えることは、自然体というが無理をされないように感じるところと、そして笑顔で活動されているということ。まるで参加者からエネルギーをもらっているかのよう。まだまだ勉強不足ですが、これからもしっかり観察して、また、活動を共にして、その答えを見つけたと思ひます。

6月、リニューアルオープン後の「障害者スポーツのつどい」には、是非、府立体育館へ来てください。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

